

2020 年度（令和 2 年度）
公益社団法人日本トリアスロン連合（JTU）第 1 回総務・財務委員会
議事録

開催日時： 2021 年（令和 3 年）2 月 12 日（金）15 時 00 分～15 時 45 分

出席者：仲井公哉 委員長、宮本光広 委員、土屋佳司 委員

欠 席：足立達朗委員・江森辰雄委員・岩佐彰委員・工藤有委員、佐藤政人事務局長
事務局) 大塚眞一郎専務理事、坂田洋治マーケティング・事業局長、児玉健太 事務局次長、
萩原舞 事務局職員

｜開会挨拶（仲井委員長）｜

現在スポーツ界のガバナンス、コンプライアンスに対する意識が注目されているなかで、かねてから競技団体としてのガバナンスコードの達成に先駆的に取り組んでいる JTU として、より一層のガバナンス面を強化すべく、総務・財務委員会としての役割を果たしていきたい。

｜開会宣言（大塚専務理事）｜

2021 年のテーマとして「原点回帰」、「地域に寄り添う」、「選択と集中」を掲げる中で、JTU のガバナンス強化のひとつとして専門委員会の役割をより明確化し、JTU の財産でもあるメンバーの専門性、知識を効果的に活かしてほしい。総務・財務委員会としては、ガバナンス強化に準じた規約の整備、財務面の課題確認に向けて、事務局と連携しながら 3 か月に一度を目標に委員会会議の開催を推進して行くようお願いしたい。

｜2020 年度（令和 2 年度）の総括｜

2020 年度 JTU 理事会（臨時理事会を含む）、社員総会実施実績

第 1 回臨時理事会（2020/4/24）

第 2 回臨時理事会（2020/5/15）

第 1 回定時理事会（2020/6/9）

第 3 回臨時理事会（2020/6/24）

定時社員総会（2020/6/24）

第 4 回臨時理事会（2020/8/7）

第 2 回定時理事会（2020/9/16）

第 3 回定時理事会（2020/12/4）

第 5 回臨時理事会（2021/1/19）

第 4 回定時理事会（2021/3/24：予定）

* 事務定例会議は、毎週月曜日午前 10 時から、危機管理対策会議兼執行部会は、不定期で 18 回（2020 年 3 月 26 日から 2021 年 2 月）

| 2021 年度（令和 3 年度）の予定 |

6 月開催予定の定時社員総会での役員改選に向け、来月 3 月 24 日開催予定の定時理事会での各位への周知も含め、各種準備を行う。

| 意見交換（主要意見） |

委員関連)

- ・ 現委員の工藤氏（公認会計士）が辞任。
- ・ 新委員として山田氏（公認会計士）への 6 月の社員総会で推薦。
- ・ 委員にはガバナンスコードの周知徹底を基本とし、コードの更新、修正があった場合にも総務財務委員が常にガバナンスコードを把握するように努めたい。

総務関連)

- ・ JTU 内での稟議、精算関係のデジタル化、合理化の推進
 - 強化関係で試験的に行っている実績があり、現状は紙ベースでの提出は極力抑えられている、来年度は第二フェーズとして完全なシステム化を検討していきたい。
 - 現在事務局で利用中のサイボウズ Garoon の機能を活用推進。（予算確認の上）
 - パラサポのシェアドサービスを参考に、バックオフィスの環境の充実化を図る。
- ・ 組織の中長期計画としての各加盟団体の組織強化施策
 - 47 都道府県競技団体の法人化を目指したセミナーの開催や、大会開催を通じた競技団体の自主性の伸長を促す。
 - 特定の加盟団体をモデルケースとして、理想とする運営、会員数の増進を図る施策等を検討する。
 - 加盟団体の会員数増進の施策として、地域のスポーツ施設等と連携して特典を充実させる。

財務関連)

- ・ 提案) 2021 年度からは、各専門委員会の事業予算配分を検討する時期ではないか？
 - 2021 年度までは、JTU の自己財源の資金調達はオリンピックの自国開催の状況からオリンピック・パラリンピック強化活動費を最優先とする決議を得ていたが、強化活動費を各種補助金、助成金内で完結し、2021 年度下期から専門委員会事業の予算配分を検討する時期が来たと判断している。専門委員会の専門性に沿った各種事業（大会事業など）との連携の工夫も検討する。